



©dak

世界の平和と人類の助かりの光に

教会だより 『しのはら』

宗教法人 金光教篠原教会 〒520-2301 野洲市小南 1842 番地
☎ 077 (587) 1624 Fax 077 (587) 186 [Eメール shinohara-ko373@hotmail.co.jp](mailto:shinohara-ko373@hotmail.co.jp)



秋季霊祭 (天地金の神月例祭に併せ)

9月21日(祝) 午後13:30

親思う心に親は居ますなり

守れわが身を親と思ひて (佐藤範雄師詠歌)

お霊様にお礼を申し上げます。

なお、当日特別にお霊様のお祭りをご希望される方は、
9月10日までに教会までお届けください。

ベネズエラ地震、令和 8 年熊本地震、
コロンビア地震、インドネシア地震と、
各地で震度 7 の地震が相次いで発生し、
お気の毒にと思う間もなく、今度は線状
降水帯により千葉県が言葉にできない
ほどの被害に。どのようにお見舞い申し
上げればよいのか、車中で最期を迎えら
れた方々はどのような思いだったのだ
ろうかと、胸が痛みます。熱中症警戒ア

ラートが発令される中、多くの方々が各方面から各地に応援に向かい復興に尽力くださっています。私たちは、自分の身に置き換え、できることで、応援させて頂きたいと願っております。どうぞ体に気を付けてと祈るばかりです。

そんな中にも、虫の声や、ツクツクボウシの声は秋への移ろいを感じさせてくれています。天地の変わらぬ働きを、感じさせてもらえることに感謝しています。

辛いことの中にも、喜びを見つけ、感じ、元気に、この暑さを、のりきらせていただきます。

秋季霊祭を迎えさせていただきます。ご先祖さまあればこそ、私があります。日々のお守り、お恵み、お導きに感謝いたしましょう。また今月は敬老の日を迎えます。どうすることが敬老になるのか、みんなで考えてみたいと思います。



たす (足す・和)

奥山巖雄著 発言より P188

ずいぶん昔 (明治 37 頃) の祖父の話。

“私が 32 歳の頃、母親は、大小便の出るのも分からなくな
ってきていた。そんなある日、「麦飯は、のどを通らんか



ら、おかゆでもええから、米ばかりの飯を食わしてくれんか」「ほんなこと言うても、百姓には無理や。辛抱して」と言った。すると母は、ぼろぼろと涙を流して黙ってしまった。その様子を見て、かわいそうに思い、親しくしていた信心家の人に相談にいった。「おまはんとこは、どんだけ麦を入れてるねや?」「一升到 3 合です」「それなら、米だけお母さんに食べさせてあげて、麦だけを若い者が食べたらええねやな
いか」と教えてくれた。家に帰り言われた通りに「米 8 升ほどあるから、おまはん一人
で食べてか」と母に差し出した。母は大層喜んでくれた。それから 2 か月ほどして母は脳卒中で



亡くなった。59 歳だった。”昔は、百姓は麦飯を、貧乏人は麦飯しか食べなかった。そんな時に母の願いは無理で、辛抱さすのが当たり前ののだが、相手の願いを何とかしてやりたいの愛の心から、若い者が麦を食べ、米を母にという工夫ができ、母の心を満たすことができたのだ。

義眼・義足・義手・介助用具なども、どうしたら、相手を満足させられるだろうかの工夫から生まれてきたものであろう。足していく心は、福祉社会、高齢者社会へ向けてかけがえのない大切な心であろう。



御霊神様に心を向けましょう



9 月祥月命日を迎えられる御霊神様の月例霊祭をお仕えします。お繰り合わせを頂いて、参拝させていただきしましょう。9 月祥月命日を迎えられるご霊神様は下記のとおりです



おみたさま ありがとう



増田米吉大人 奥山かん刀自 石原むめ刀自 南井専松老叟 塩田米吉老叟 今井仁兵衛老叟 丸岡ツイ刀自
富田源之助老叟 田中増五郎大人 鈴木茂郎男 菱田伊之助老叟 鎌田きぬ刀自 谷口与三郎老叟 谷口真心勇老叟
田中とき刀自 可知六之助老叟 谷口きく刀自 菱田よし刀自 寛峰童子之霊 奥山いわ大刀自 山田卯八老叟
鈴木正男郎子 田中うの刀自 江殿捨吉大人 杉江とえ刀自 可知六右衛門老叟 鍵和田亀代刀自 井之上フミエ之霊
鈴木なつ刀自 本城忠一老叟 鈴木かのゑ郎女 奥山高市之霊 鎌田しを刀自 南井佐恵子媼 上才磯八老叟
鍵和田弁龍大人 荒木智治郎老叟 苗村りき刀自 富田昌子刀自 馬場寅男郎子 辻井真心久根大人 奥山茂光若子
福井武夫彦 増田伊太郎老叟 向井瑞穂嬰兒 北村保治郎之霊 松浦しを刀自 菱田りつ刀自 江殿一郎翁

上記の霊神名簿に記載漏れや誤記がありましたら、教会までご連絡ください

時々刻々どんなときも身に寄り添いお守りくださっています。毎日お礼を申しましょう

抄 (いん)
(天地は語る—金光教教典
決まったものである
い。影は形に添うと
なおかげはもらえな
る。小さな真で大き
みよ、大きなおかげ
がわが身にいただけ
大きな真を向けて
ことであるから神に
めいの真に映る影の
が、おかげとは、めい
広大なおかげという

今月のみ教

9 月の行事

1 火	おついたち参り 篠原輔教集会 (13:30~
5 土	月例霊祭 (14:00) 女性部例会 (9:30)
8 火	連合会教師懇談会 草津 (14:00~)
10 木	金光大神月例祭 (14:00)
12 土	大津月例霊祭 大津 (14:00)
13 日	本部月礼参拝・第 79 回少年少女全国大会
17 木	地鎮祭 駕輿丁 (10:00)
21 祝	秋季霊祭・天地金乃神月例祭 (13:30)
26 土	滋賀県教会連合会信活大会 (女性センター)

※教会長私用外出 ; 29 (火)につこり作業所 9:30~15:30



予告

お申込み待ってます
現在 12 名 参拝会係

10/7-8 (水、木) 本部生神金光大神大祭 バス参拝
10/17(土) 13:30 篠原教会 生神金光大神大祭



ご報告

8/8 お賽銭 (4~8 月) 37818 円 内
22000 円 + 募金箱 28600 円 合計 50600 円
を金光教本部教庁災害復興支援金、
「令和 8 年熊本地震」へ寄付いたしました。



9 月の月礼参拝時刻表

姫路行き	ひかり 733 号 (広島行き)	山陽本線 (金光行き)
篠原	京都	岡山
7:11 発	7:50 着 8:01 発	9:13 着 9:30 発
		金光 10:03 着

